広島県教育委員会 NEWS RELEASE 広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の実現

令和5年1月17日(火) 教育長を訪問 報道提供資料

令和5年1月10日

学校名 広島県立尾道東高等学校

担当者 教諭 多賀由里 電 話 0848 - 37 - 7137 課 名 高校教育指導課

担当者 主任指導主事 小西大輔

内線 4994

直通電話 082 - 513 - 4994

尾道東高校の生徒が全国高校生英語ディベート大会で「特別賞」受賞, 全国高等学校英語スピーチコンテスト出場について報告します!

- ・第2学年の英語ディベート部の生徒 11 名が、令和4年 12 月 17 日(土)、18 日(日)にオンラインで実施された「第17回全国高校生英語ディベート大会」に広島県代表として出場し、「特別賞」を受賞しました。
- ・英語ディベート大会に出場した第2学年の石橋七海さんが、令和5年2月5日(日)にオンラインで開催される「第15回全国高等学校英語スピーチコンテスト」第1部に中国地区ブロック代表として出場します。

1 教育長訪問について

- (1) 日時 令和5年1月17日(火)11:30~12:00
- (2) 場所 県庁東館4階 教育長室
- (3) 訪問者

第2学年生徒(5名)



田坂 柚菜

引率者(2名) 校長 矢野 智力

講師 マーフィー パトリック

2 内容

- (1) 第17回全国高校生英語ディベート大会の論題は、「日本政府は、定年制を廃止すべきである。是か非か。」でした。英語ディベート部の11名は、1学期から準備を始め、校内ディベート大会や全国の様々な高校生とオンラインでの練習試合を重ねながら取り組んできました。その努力とチームワークの良さをもって広島県大会で優勝、全国大会でも健闘し、特別賞を獲得しました。
- (2) 第2学年の石橋七海さんは、「日本には、10 人に1人の割合で存在しながらも人に気付かれずに暮らしているLGBTQの人たちがいる。性的少数派の人たちが自信をもって自分たちのことを語ることのできる社会にするために自分たちは何をするべきか。」という内容のスピーチを自らの体験を交えながら英語で行い、広島県大会、中国地区大会を経て、中国地区代表として全国高等学校英語スピーチコンテストに出場する予定です。